

# 飲水思源

町長 松岡市郎

## 旭川福祉専門学校から学ぶ

東川町の自慢の一つに旭川福祉専門学校がある。初代校長は100歳を越えて亡くなられた三浦喜多治氏である。三浦氏は東川中学校や公立高等学校校長などを歴任し、68歳の時、新設開校当時の旭川福祉専門学校の校長に就任。満92歳で一線を退いた怪物校長として有名である。開校以来、「耕生活動」を提唱し、学生は2・3ヘクタールの畑を耕してきている。

「耕生とは「生命を耕す」という意味で、大地の持つ生命力と、野菜などの種子とが共働して生まれる新たな生命の産声に耳と目と心を醒(さ)ます」と著書「教育の明日を想(おも)う」(蒼丘書林刊)に書かれている。「どうして畑で」と疑義と違和感を持つていた学生の瞳が2年間で輝きに変わってくるという。

こんな風土の学校で学んだ学生の集大成として、第34回の卒業記念発表会が東川町B&G海洋センターで開催された。今まではステージ、音響、照明設備の整った鷹栖メロディーホールなどで行われてきた。しかし、東川に根の張った学校が地元町で開催しないのはおかしい、と先生は「君たちだからできる」と学生を勇気づけ、町内での

発表となった。

ステージは体育館の床、お客さまはごごと椅子を並べての鑑賞。地元のイベントサポートクラブや家族の支えなどがあって、2日間で親子や関係者1千人以上が素晴らしい発表に感動した。学生たちの瞳が輝き、生き生きと笑顔で楽しく、持っている力をフルに発揮している。実行委員長は「ありがたい。皆に出会えてよかった」と自信を持って挨拶をした。耕生活動の成果が伝わってくる気がして、涙が出てくる。

土の文化を通じて、生命の尊さと栽培の真意を体験する耕生活動は、間違いなく豊かな人格形成を証明していると感じた。東川小学校の建設は数年後だ。高齢者など地域の人々との共働の中で、農業のもつ意義を幼いころから体験する場合は、人格形成の基礎をなすことだろう。

不幸にも「農業に未来はない」と言われた時があった。しかしこの卒業発表会は、「これからは農業こそが未来を拓(ひら)く不滅の産業である」とことを、教育現場でしっかりと伝えることが私たちの役割なのだ、と語っている。

## 文化交流館 新刊図書・ビデオ 案内

貸し出し期間は、図書は1人5冊まで14日間、ビデオは1人2本まで4日間です。返却期間を守りましょう(夜間返却窓口もご利用ください)。



マーリー  
(映画、DVD)  
20世紀FOX

子育ての予行練習にと、犬を飼うことにした新婚夫婦。ところが、マーリーと名付けられた子犬は手に負えないほどのおバカだった!とんでもないことをしてかすマーリーのおかげで一家はしょっちゅう大混乱。それでもいつか彼らは気づいていく。世界一おバカなこの犬が、どれほど家族にとって愛おしく、最高な人生を送ってくれたかということ。(116分)



ようちえんのはる・なつ・あき・ふゆ  
(絵本) 作/おかしゅうぞう 刊/佼成出版社

今日は、うれしい幼稚園の入園式。ゆきちゃんたんぼぼ組になりました。たくさんのお友だち、そしてたくさん先生と、これから毎日いっしょです。遠足、プール、七夕、運動会など、1年間の行事には、どんな楽しいことが待っているのでしょうか。入園が楽しみになる幼稚園のガイド絵本です。



ロスト・シンボル 上・下  
(一般書)  
著/ダン・ブラウン 刊/角川書店

キリストの聖杯をめぐる事件から数年が経ち、静かな生活を送っていたラングドンに、旧友から急ぎよ講演の代役を頼みたいという連絡が入る。会場である連邦議会議事堂に駆けつけると、そこには切断された右手首が。フリーメーソンの紋章をあしらったその指輪は、友人のものに間違いなく…。「ダヴィンチ・コード」「天使と悪魔」に続くシリーズ第3弾。